

第5回中央執行委員会議事録

23日出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻 (太字四役)

2010.10.23 in 民主会館

委員長	坂本○	専 従	村上○	井木○	高木○	西崎○	濱 ○	赤沢○		
岡 山	原田○	松田○	山本×	井上○	瀧川×	尾島○	中畑○	古岡×	福岡○	上村○
	小倉○	竹中×	石村×			CS	大谷○	7/準備	小川▽	守屋○
倉 敷	野田×	片岡○	大橋○	美 作	菱野○	浅岡×		備 前	難波×	神崎○
	有元×	木本▽			真木○	金本×			伊永○	中西○
備 北	水田○	内田○	三上▽	橋本?		井 笠	大隅○	藤島×	鳥越×	梶田○

○=28 △=0 ▽=3 ×=12 ?=1 /44 (1名欠員)

II. 報告事項

1. この間の活動

→下線は報告書あり、() は一般労組関係、斜体はHP 参照

10/5	<u>第4回中央執行委員会</u>	労ディーセントワーク宣伝/部会四役会議
6	県労常任幹事会	16-17 労連青年・女性部各総会(不参加)/全国自治体
6-7	第427回労連中執	問題研究会
7	10月度中央安全衛生委員会	19 ひろしま・おかやま労組協議会
9	第3回地連執行委員会	20 <u>10月度店舗会議</u> /パート部会人事制度学習会
11~	スト権投票開始	21-22 生協労連人事制度セミナー
12	CS ネット定期協議会	22 スト権投票開票
13	生協労連組織拡大推進委員会/共済会三役会議 /秋闘要求提出団交	23 第5回中央執行委員会
14	定例宣伝行動(山陽)/労連最賃闘争委員会/県	24 岡山県母親大会

○諸会議報告(上部団体/労理会議/組織内会議/その他)

- ・ 県労常幹: 沖縄知事選への支援、11.3 憲法集い、ディーセントワーク宣伝の定期開催、平和大会参加、公契約条例・自治体アンケート実施、組織拡大交流会を検討中、貧困対策・労働者支援で県への要請、労働委員の推薦、11.16 安保管習会
- ・ 労連中執:(別紙)、静岡カーゴへの要請
- ・ 10月度労安:(別紙)
- ・ 地連執行委員会:(別紙)
- ・ CS ネット定期協議: (CS 理事会と定期的に協議会をしている。5者協議会(イーツ関係中国5単協)CSの経営状況は、ひろしまとおかやまの減り具合が大きい。新事務所を大野浦から、広島駅付近へ4月上旬入居。正式発表は11月以降。
- ・ 労連組織拡大推進委:
- ・ 労連最賃闘争委: 県労連(ローカルセンター)運動の柱になっている。パートさん学習と経験を積んで、自信になっている。課題として、理事会への要求を各単協で。
- ・ 10月度店舗会議: シフト勤務の面接のやりとりを行った。
- ・ 労連人事制度セミナー: これからの大きな課題として。春闘との絡み、均等待遇との関係。全労連の伊藤さんから正規の賃金体系の歴史等々。岐阜のパートの人事制度は矛盾が出たので改善する。神奈川の役割等級制度の問題点について、役割が変わると賃金が下がり、調整給が付く

2. 各部会、支部等の取り組み

- ・ 岡山支部: 忘年会、旗開き、平和花見。国保署名3000目標。産廃学習会をして3名参加。ミニポートピア市議会で設置反対採択。パーソナルサポート12月中旬に、弁護士会を中心に市と国を巻き込んで。
- ・ 倉敷支部: 支部執行委員会、読書会、環境署名。県労くらしきとの関係で参加が増えている。旗開き、国労の「じれん」に来てもらう。地球温暖化、環境の学習会をしている。
- ・ 美作支部: 11月に大会をする。
- ・ 備北支部: 11/20 バーベキュー予定 15名目標で。
- ・ 井笠支部: 秋闘と旗開き、有休が取れない、嫌味を言われる。

III. 協議事項

(1) 月1回の宣伝行動計画(2400作戦)について

- ・ 10月14日(木) 16:00、コープ山陽で実施。
- ・ 次回は11月18日(木)、築港の予定。中央に参加しない方は、築港の宣伝行動へのご協力を。

(2) 組織拡大

- ・ 組織拡大月間の具体化について協議。

(3) 11.18 行動への参加について

- ・ 参加目標5名(地連で20名)。専従、中執を中心に参加。

(4) その他、各種取り組みについて

- ・ 12/11 ミドルエイジの会総会について承認。
45歳以上が正規は半数の220名いる。学習は、メタボ、報告書の見方、保険士さんからの話、他の企画。
- ・ ア部会、アンケート&11/20総会(兼レク)について承認
- ・ 11/28 ODSC 見学企画について承認。
45名まで募集。土曜日は動いてないので日曜日。
- ・ 地連労働学校(別紙)及び専従合宿(12/18-19 予定)について

(5) 来春闘に向けて

- ・ 最賃引き上げの運動を柱に。10 春闘の賃上げ 14 円(全労連加重平均)、10 年度最賃引き上げは平均 17 円。

(6) 当面の会議、および集会・研修参加

- | | |
|----------------------------------|----------------------------|
| ① 10/24 岡山県母親大会(別紙) | ⑧ 11/17 人権問題研究集会(別紙) |
| ② 10/30-31 全国パ臨連第 10 回総会&10 周年行事 | ⑨ 11/20-21 働く女性の中央集会(別紙) |
| ③ 10/31「子どもの貧困」シンポジウム(別紙) | ⑩ 11/25-26 全労連春闘討論集会 |
| ④ 10/31 労働学校講演会 | ⑪ 12/3-5 日本平和大会 |
| ⑤ 11/3 憲法公布記念の集い(別紙) | ⑫ 12/4-5 第 3 回生協政策研究集会(別紙) |
| ⑥ 11/6 国保改善運動シンポ(別紙) | ⑬ 12/18 岡山県パート臨時連絡会総会 |
| ⑦ 11/16 安保問題学習会(別紙) | |

IV. 労理課題

(1) 秋闘について

- ・ スト権投票結果→確立された。一時金 73.39%、93.84%、68%で確率。国民的課題 66.15%
- ・ 経営状況及び 11/5 回答受取団交に向けて→藤田本部で
- ・ 29 日の第 2 回分会代表者会議で分会長と意思統一。

(2) 院庄水産部門のテナント化について

- ・ 21 日に本人、店舗側、理事会の三者で協議。結果はグロッサリーに異動する。
- ・ 政策的な判断、事業上のことで移動せざるを得ない場合は、賃金や労働時間は現給保障が最低ライン。
- ・ 職場でハレーションあるかも…。しかし、原因は理事会にあり。

◆ 店舗シフト勤務の件

- ・ 強制とも思える面接の告発、現在ストップ、統括の説明でシフト勤務を労組が提案したかのように受け止められる説明の仕方。それを受け、現場長が労組側から提案しているから合意は当たり前という風ないい方。統括からも謝罪を受け面接を再開する→釈然としないが承認。

(3) 鴨方水産、畜産への派遣社員の導入について(別紙)

- ・ 主力のパートさんが退職予定になっているので、今から採用するのも困難、採用できても年末年始に備えることが難しいので。承認。

Q⇒7時から畜産に入れる必要はないのでは

A⇒確認する

(4) 新コース実態調査

- ・ 正規分会長へ配布、実態との検証。実態と合っているか検証してくださいと依頼している。

【質疑・討論】

- ・ 信用できないという気持ちがある。
- ・ 本人責任とは何か?
- ・ 早朝残業の認識はあるのか? 昼を取る為、帰りを早くするために早積みが横行している。
- ・ 当面は、調査結果と実態との照らし合わせを。

(5) 人事制度関連

- ・ 部会は引き続き学習会の推進、学習会後説明団交予定。
- ・ 正規、全員投票の投票用紙について

(6) 代休、年休付与における半日の取り扱いについて

- ・ 理事会から休日出勤の際に付与する代休について、“半日”の概念についての調整の要請がありました。
- ・ 法令及びこれまでの経過などを踏まえて、井木副委員長より提案。